

新潟大学公開森林実習2「里山の自然再生と生物多様性」

実施日：2012年9月3日（月）～9月5日（水）

担当教員：本間航介・関谷隼男

担当機関：新潟大学農学部附属フィールド科学教育研究センター

住所：〒950-2181 新潟県新潟市西区五十嵐2の町8050

TEL：025-262-6672 Email：homma@agr.niigata-u.ac.jp（本間航介）

集合時刻：2012年9月3日（火）12：40

- * 1: 新潟港9時25分発カーフェリーまたは11時30分発ジェットfoil利用をお勧めします
- * 2: 現地集合、現地解散です。現地までの交通費は実習費用に含まれません。

集合場所：両津港佐渡汽船ターミナル改札出口

実施場所：新潟大学超域研究院 朱鷺・自然再生学研究センター

新潟県佐渡市新穂潟上1101-1佐渡市トキ交流会館内（tel.0259-22-3885）

アクセス方法：新潟駅万代口からバスまたはタクシーにて新潟港佐渡汽船ターミナルへ（バス15分、タクシー10分）、新潟港から佐渡汽船カーフェリーで2時間35分、またはジェットfoilで65分。新潟港から車にて15分（実習生は両津港から送迎します）。

対象学生：中山間地の環境保全や自然再生、トキ野生復帰事業などに興味をもつ大学生。学年、専攻は問わない。

単位認定：新潟大学の特別聴講学生制度に基づいて単位が認定されます。詳しくは、所属校の学務係にお問い合わせ下さい。（本実習は、新潟大学の「副専攻環境学実習」と併催します。単位も「副専攻環境学実習」の科目名で認定されます）

定員：20名程度（受講希望者多数の場合抽選となります）

実習課題：里山や棚田の利用放棄は、レッドデータブックで指摘される「生物多様性第二の危機」（土地利用の変化を原因とする生物多様性の低下）を招いてきた。トキもまた、この第二の危機によって生息環境を失った代表的な種類であり、佐渡島における同種の野生復帰事業の多くは、実質的にはトキ生息地の生物多様性をどのように底上げして維持するかということテーマとして行われてきた。この実習では、トキ野生復帰事業を通して里山の生物多様性保全の意義を学ぶとともに、現代的な慣行農法の水田、循環型農法を用いた水田、放棄水田を用いた水辺ビオトープなど、異なるタイプの水田に於いて環境調査を行い生物相を比較することで、二次的自然における生物多様性のあり方を具体的に知ることを目標とする。

参加費用：宿泊費・食費・雑費（トキの森公園協力費など）の実費合計10000円

9月3日にトキ交流会館到着後に集金します。

別途交通費 新潟港-両津港往復（二等）4640円がかかります。

■実習スケジュール■

9月3日（月）

12:15 両津港佐渡汽船ターミナル集合 昼食

13:00 両津港発

13:30 佐渡市トキ交流会館着 チェックイン

14:00 講義1「トキの野生復帰の現在」（本間航介）

16:00 環境保全型農業の実際（生物調査の練習）

17:30 夕食・入浴（新穂潟上温泉）

19:30 講義2「両生類を中心とした餌生物の生態」(関谷國男)

21:00 講義終了

9月4日(火)

5:30 野生トキの行動観察

7:30 朝食

8:30 トキ交流会館発 小佐渡キセン城まで移動

11:00 小佐渡キセン城棚田着

11:00～12:30 棚田ビオトープ観察と餌生物調査

12:00～13:00 昼食

13:00～15:30 棚田ビオトープの維持管理作業の実際

15:45 小佐渡キセン城 発

17:30 トキ交流会館着 夕食・風呂

19:00 生物同定作業

9月5日(水)

5:30 野生トキの行動観察

7:30 朝食

8:30 トキ交流会館発 トキの森公園に移動

10:00 トキの森公園着 施設見学

11:00 トキの森発 両津港へ

11:30 両津港佐渡汽船ターミナル着 解散

*実習終了後、レポートを提出し、これにより成績判定を行う。

持ち物:長袖・長ズボン(ジーンズ不可)・雨具・帽子・長靴・軍手・着替え類・筆記用具・リュック
サック・タオルと洗面用具・腕時計・水筒、持病薬(以下は持っている人のみ) 双眼鏡・
カメラ・使い慣れた図鑑類

注意事項:山の中での行動が多くなるため、体調管理には十分に注意すること。持病(アレルギー・肝炎など)があり、虫刺され時やケガによる出血時に特別な対処が必要な者は担当教官に事前に申告すること。また、各大学で取り扱っている学生教育研究災害傷害保険(学研災)・学研災付帯賠償責任保険(学研賠)、または、大学生協が扱っている学生総合共済・学生賠償責任保険に必ず加入しておくこと。

申し込み:履修希望学生は、以下の情報を記入したE-メールを以下のアドレスに送信して下さい。

Email: **農学部学務係 <nougaku@agr.niigata-u.ac.jp> 締切は7月6日です。**

1. 「新潟大学公開森林実習「里山の自然再生と生物多様性」受講希望」と記入
2. 所属大学・学年・氏名・性別 緊急時連絡先を記入
3. 学研災・学研賠、または、学生総合共済・学生賠償責任保険の加入していることを受講の条件としますので、加入している保険の種類を明記して下さい。
4. アレルギーなどフィールドにおいて注意すべき疾病がある場合はご相談下さい。

キャンセルポリシー

実習開始日直前(3日前以降)の聴講取り消しについては、食費など事前の準備に要した実費を請求することがあります。